

2023年3月24日

一般社団法人 日本広告業協会

第52回懸賞論文 入賞・入選作品 決まる

一般社団法人 日本広告業協会（理事長 五十嵐博・電通グループ 代表取締役 社長 CEO）主催による第52回「懸賞論文」は、3月2日、3日の本協会懸賞論文委員会の最終審査会にて入賞・入選者を選出し、第332回理事会において承認、決定した。

同賞は、当協会会員社における実務に根差した主張や提言を広告業界に反映させるという趣旨で1971年に第1回の募集が開始され、今年度で52回目を数える。

応募は、「論文」の部 課題「広告と幸福」に22編、「私の言いたいこと<一般部門><新人部門><プレゼンテーション部門>」の部に162編、計184編だった。テーマ性・独自性・具体性・表現力の4つの審査基準のもと、厳正なる審査の結果、「論文」から金賞・銀賞・銅賞の3作品、「私の言いたいこと」からは入選5作品が選出された。

金賞は、福永琢磨氏（電通）の作品『広告のパーパスとは何か ～「主体性」こそが幸福への羅針盤となる時代へ～』が受賞した。

審査員からは、「“広告のパーパスとは何か”この冒頭に記された問いの設定こそが、いま私たち広告業界にとって最も重要なイシューである。幅広い視点と的確な論考からなる本論文は多くの委員から支持を得た」「非常にわかりやすく且つ筆者の論点が端的にまとめられている」「広告会社の役割を、生活者に寄り添うだけでなく、より主体的に判断し行動するきっかけをつくるということに見出した点が秀逸。これからの日本社会の成長・発展を願うと、この『主体性の支援』に期待したい。」と高い評価を得た。

表彰は、5月31日に開催予定の2023年度定時総会 贈賞・表彰式にて行う。

また、同時にJAAAレポート臨時増刊号『第52回懸賞論文 入賞・入選作品集』を発行する。

第52回懸賞論文 入賞・入選者一覧

< 「論文」課題：広告と幸福 >

金賞 福永 琢磨

電通 ビジネストラנסフォーメーションクリエイティブ・センター
事業シナリオ&ストーリーデザイン部
電通Team SDGs SDGsコンサルタント
ソーシャル・デザイン・エンジン メンバー

『広告のパーパスとは何か ～「主体性」こそが幸福への羅針盤となる時代へ～』

銀賞 小糸 和夫

電通 コーポレートオフィス ビジネス・コンサルタント

『人生を幸福にする広告はCureからCareへ』

銅賞 天野 徹

電通 第3統合ソリューション局シニア・ソリューション・ディレクター

『広告と幸福のしあわせな関係を再構築する』

< 「私の言いたいこと」一般部門 >

第1テーマ 広告ビジネス

浅井 太紀

博報堂 第六ビジネスデザイン局グローバルマネジメント部ビジネスプロデューサー

『広告会社資産再考～広告業がサステナブルであるために～』

第2テーマ 広告プランニング

平野 光太郎

博報堂 第一ブランドトランスフォーメーションクリエイティブ局

チーフアートディレクター

『デジタル化による「デザインの三つの民主化」一次のデザイン・XDesignへ』

< 「私の言いたいこと」新人部門 >テーマ：自由

小野 万優子

博報堂 第三ブランドトランスフォーメーションマーケティング局

プランニング二部マーケティングプランナー

『ネットワーク視点から「ノイズ」を生む

—「自分らしさ」のために広告会社ができること—』

向井 俊介

日本経済広告社（ADEX） IMC推進本部IMCプランニング局第2部

『2022年の行動変容モデル「FUREEM（フレーム）」の考案』

< 「私の言いたいこと」プレゼンテーション部門 >テーマ：自由

高石 瑞希

大広WEDO プロデュースカDivision チームデジタルプロデュースカ

『来る「贈与」の時代に広告会社は何をすべきか』

以 上（敬称略・順不同・所属役職は受賞時）